おしゃべりじゃ～なる

女性の目で見た地域情報紙
編集と発行　冨田栄子＆上田真由美
鳩ケ谷市桜町２－９－５
☎（0482）85－6208
発行日　３、６、９、１２月の年４回

左から２番目がジョセッペ君、190センチ以上もある彼は、いつも、頭をぶっけてばかりいました。

お母さんは大奮戦
二人の西欧青年がやってきて

この夏休み、桜町二丁目の上田家さんの家では一人のヨーロッパの青年を迎えて、おばさんの陽子さんは大忙し。長男の隆之君の友人で、イタリア人のジョセッペ君（19才）が上田家を訪れたのは八月の初め。陽子さんは外国人だからといって特別な事は何もせずに供たちと同じように接してきました。

隆之君のベットを提供すると日本風の布団がいいといって意外に非常に気に入った様子。「芋の煮っころがし」がお気に入りで、お箸も上手に使えるまっこになりました。ただ、お風呂だけは「ゆでるのの？そんな事をすると食べ物を起こすよ」と言って、朝シャワー。

イタリアから持ってきたスパゲッティを二時間もかけて作ってくれた時は陽子さんも大驚激！でも本当はスパゲッティを作ったのは初めてで、お鍋をひっくり返したりの大騒動！横でハラハラしながらもそのやさしい心遣いに陽子さんはホロリ・・本当においしかったそうです。隆之君が「日本で一番気にいったのは」と聞くと「もちろん、君のようこと、江戸時代からの古い歴史を持つ「三・八の市」を再現し、それを市民参加のフリーマーケットとして、現代風にアレンジすることで、商店街の活性化をめざそうと、「ふれあいマーケット」の開催に踏みきった。

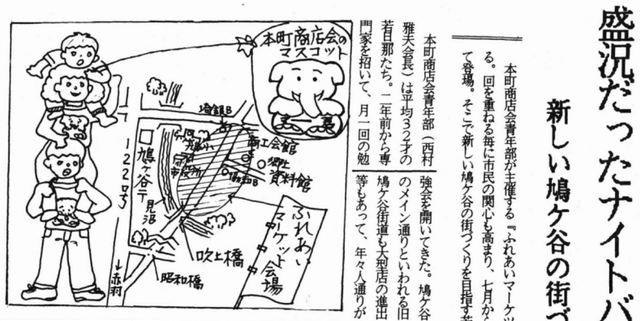
本町商店会の全面的支援のもと、青年部のメンバーで実行委員会を結成し、十月六日目を迎える。

盛況だったナイトバザール
新しい鳩ケ谷の街づくりめざす

●話題呼ぶ『ふれあいマーケット』

“3・8の市”を現代風にアレンジ

本町商店会青年部が主催する『ふれあいマーケット』が話題を呼んでいる。回を重ねる毎に市民の関心も高まり、七月からはナイトバザールとして登場。そこで新しい鳩ケ谷の街づくりを目指す若い力を取材してみた。



本町商店会青年部（西村雅夫会長）は均32才のメイン通りといわれる旧若旦那たち。一年前から専門家を招いて、月一回の勉強会を開いてきた。鳩ケ谷市の街づくりを目指す若い力を取材してみた。

そこで「本町に人を集め少々なるばかり。

楽しさ山盛り

「ふれあいマーケット」は、まだスタートたばかり。5月は「母の日」にちなんでカーネーションを二百鉢プレゼント。植木、野菜、鮮魚の市や、誰でも自由に参加できるフリーマーケット。6月は「父の日」をテーマに乳しぼりを計画したが実現せず、アイスクリームやヨーグルトを那須から直送。

そして7月からはナイトバザールとして「縁日」を演出。「ざるそば」を作り、日暮里から、有名な「紙芝居」のおじさんに、来てもらったりして、この夜のイベントは大成功！

三・八の市
旧日光御成街道沿いの鳩ケ谷市本町通りでは、江戸時代から、三と八の日に「市」が開かれていました。

失敗もあるけれど

8月になると商店も独自のアイデアを出すようになり、お店の中に遊び心が加わってきたようだ。しかし「ゆかた美人」「中古車があたる」「24時間テレビのチャリティ参加」「映画」とやることがいっぱいありすぎてチャリティ会場は大混乱。想像以上の人出で、評判は良かったものの反省点はいっぱいあった。

9月は韓国光州で招待のソウル五輪クイズ。毎回テーマをもち、様々な工夫をこらしてきた「ふれあいマーケット」はようやく軌道に乗ってきた。新しい鳩ケ谷の街づくりに意欲を燃やす若い力に拍手を送りたい。

「ふれあいマーケット」が夏まつりやおかめ市のような歩行者天国になれば、もっといいのにと思いながら、桜町商店街も何かやってほしいな・・と桜町住民は思うわけです。

桜２チーム、Ｄブロック優勝！

８月28日（日）、サン・スポーツセンターで行われた第２２回鳩ケ谷市自治会卓球大会で、桜町二丁目チームはＤブロックの部で優勝！がんばっています。

あなたの桜町二丁目度チェック！

さあ！はじめましょう

①桜町二丁目の地図が書ける。
②桜町二丁目自治会長の名前が言える。
③桜町二丁目の子供達が通う公立の小・中学校は？
④一度しかやっていない二丁目の運動会に参加した。
⑤二丁目代表として市民体育祭のムカデ競争に出た。
⑥盆踊りには毎回参加している。
⑦夏まつりに寄付をしたことがある。
⑧犬の散歩は桜小校庭へ行く。
⑨桜町二丁目の人ならだいたい知っている。
⑩たばこは金晴堂の横で買う。
［おまけ］桜町二丁目を元気にしたいと思っている。

８～１０点　スゴイ！あなたを表彰します。
５～　７点　立派！これからも桜町二丁目をよろしく！
１～　４点　「おしゃべりじゃ～なる」への投稿をお勧めします。
　　０点　一度自治会の役員をしてみましょう。

共同石油 特約店
スペアーキー
どんな鍵でも３分間で出来上り
㈲武南石油
代表取締役　稲垣利夫
第一サービスステーション 桜町二丁目　☎83-1218
第二サービスステーション 国道122号レストランさと前　☎82-0966

IKI・IKIネットワーキング
第１回

あなたが何にチャレンジしようとする時、心の支えになってくれる人がいますか。あなたが遊びたい時一緒に遊んでくれる人はいますか。あなたと共に学び影響し合い喜びや哀しみを自分の事として感じてくれる仲間がいますか。豊かな人と人とのふれあいの場を求めてネットワーキング！

イキイキ・ネットワーキング第一回は、そんな素敵な仲間、ゲートボールサークル「桜会」の練習風景にお邪魔して、突撃インタビューをさせていただきました。

シリーズ サークル
こんにちは！笑顔
ゲートボール『桜会』

桜町二丁目の老人クラブの一桜会はその名の通り、桜町二丁目の老人クラブの人が中心となって、約七年前にできた会員約七名のサークルです。

主催の鳩ケ谷市ゲートボール大会では去年一昨年と二年連続優勝し、今年Ｖ３を狙っている実力も中々のグループなのです。「結構ルールが難しい、頭を使うから、ほけ防止になるし、それに足が丈夫になる」とゲートボールの効用を話しと明るく笑う。最年長の大塚さんも元気です。平均年令が７才子どもとても思えぬ若々しさで、皆さん青春しています。

「やってみるか？」の声に早速仲間にいれてもらいちょっぴり興奮したりするけれど練習が終われば和気あいあい。持ちよったお茶やお菓子で話しに花が咲きそれがとても楽しいそうです。

悩みは練習場がないこと。他の地区では公園とかで練習が出来るのに残念ですそしてメンバーをもっと増やすことだそうです。高齢化社会といわれていますが、年寄りだからといってイキイキ生きる、とても素晴らしいことです。頑張って汗は笑顔にとてもよく似合って幸せそうでした。入会希望者は会長の配島勝雄さんまで（八四）八四一六まで。

発刊によせて
ふれあいのタウン情報誌

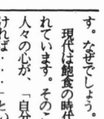
鳩ケ谷郵便局長　藤井　陽

最近「ふれあい」という言葉が、各地の催物で多くもお気づきのことと思います。

現代は絶美の時代と言われています。なぜでしょう。

人々の心が、「自分さえよければ・・」ということから、人間の本当の良さである「人の心」が出しきれず冷めた世の中になっている事は、この「心」を取り戻し、温かみのある地域社会を作りだすための表れとも言えます。このような時に主婦が発起人となって「人々の心」を温かく取りもつタウン情報誌を発行されることは、私が以前から考えていたことが実現されることとなり、大変嬉しくここに筆を執らせて頂きました。これからも「ふれあいのタウン情報誌」として地域にも人々の心にも明かりを灯して頂くことをお願いします。

「継続は力なり」



市議会議員・東公団自治会長　中山　茂

「おしゃべりじゃ～なる」の創刊おめでとう。

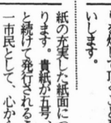
桜町二丁目の主婦がたった二人で地域ミニコミ紙を発行する。この二人は桜小PTA活動や卓球を通じての私の友人です。

鳩ケ谷には、いや近隣の川口、草加などでも耳にしたことがない。特に女性の目から見た地域の情報誌であることに注目したい。

このミニコミ紙が、鳩ケ谷の古い力ラーを敬り、地域の活性化の一助になることを期待します。大河も小さな流れから始まります。

市民との交流の広がりが「おしゃべりじゃ～なる」こそ身近な問題を最も素朴な紙面につながります。貴紙が五号、十号と続けて発行されることを一市民として、心から期待し友人に「継続は力なり」という言葉を送ります。

読者との対話を第一に



桜町二丁目自治会長　鴻巣　稔

現代情報化社会の中で、なおしゃべりと言う形で交流を計り、おしゃべりの輪を紙面を通して、広く大きくして行きたい。それがお二人の目的ないかと推察しております。

主婦として、母親として地域住民の一人として、おたがいの日常生活の中で本紙の発刊に踏み出された情熱と勇気には心より敬意を表します。古来、おしゃべりには何らの制約はありません。しかし、活字をもって不特定多数の方々に配布するとすれば、そこには基本的なマナーが必要であろうと思います。常に良識を持って、読者との対話を第一に、気軽に読める地域紙として、地域に定着される事を期待しています。

お二人のご苦労が、やがて花咲き、本紙が大きく飛躍される事を心より祈念申し上げます。

おしゃべり談話室

夫の定年　妻の定年

この間のNHKテレビの「こんにちは奥さん」見ました？『夫の定年・妻の定年』って言うのだけれど、呼然とする夫を前に、ある日突然45才妻の定年を叫んで、お勤めを始めた妻「主婦日記」として本に書いた元新聞記者の夫、様々な夫婦のあり方を描きながら、定年について考えるんだけど・・・。

『妻の定年』というのが気にいっちゃって、一日連続で見ちゃった。そういえば、これまで定年は男のものだとばかり思っていたのよね。確かに妻子を養って、何十年も働いてくれる夫には感謝しているけれど、妻だって家事・育児と一生懸命やってきたのよ、これが定年後の生活は、昔と違って核家族だし、人生八十年の高齢化社会に向けて妻だけが死ぬまで家事をしなくちゃならないなんて。よーし、これからは夫を自立させなくちゃ！私も定年にさせていただきます。

（南町・主婦・55才）

私この頃　秋です

TVのコマーシャルじゃないけど「私この頃、疲れているのかな？」妙にイライラしちゃって。夕べの喧嘩だって、いつもなら聞き流せるのに笑に傷ついて、私らしくもなく落ち込んでいる。

近所の子育ての終わった化石時代のおばさん連が、素敵に変身して出かけるのを横目で見ながら、二人の子供に一日中追い掛け廻されて、美容もスタイルも、増して教養なんてどこへ飛んで行ってしまっているのかな・・・「くだらない話」と言われたことに、ぐうの音も出ない。

まだこだわっている自分を持てあましている。

「毎日、家の中で二人のインベーダーと戦っている私の身になって、少し位近所の人の噂話したって聞いてくれるのが常情と言うものでしょ！」なんて、ぐうぐう高イビキの夫に向かって言ってみたけどスッキリしたのに残念ながらなりません。

美しい緑を　いつまでも

鳩ケ谷の広報紙「はとがや」の9月号は、「美しい緑をいつまでも」というタイトルでした。桜町小学校の敷地の緑は、桜町小学校の校庭の木です。その木が、何本もバッサリ切られているのに気付いたのは8月のことです。鋸屋のとこ、ろは、木陰になっていて、四季それぞれに緑の何とも言えない美しさを見せていたのに残念ながらなりません。

落葉樹は出かっきもすいし、落ち葉の掃除もたいへんですが、緑は地域住民のものであるとおもうのです。是非私達の声も聞いて！

（桜町・主婦・42才）

私の頃、秋です。

（東川口・主婦・20才）

いっしょに“おしゃべり”しませんか！

『おしゃべりじゃ～なる』にお便りください。
身近な話題や情報または紙面に対するご意見、ご要望もちろんくださらない？おしゃべりも大歓迎！
〔あて先〕〒334　鳩ケ谷市坂下町　鳩ケ谷郵便局止「おしゃべりじゃ～なる」編集部係　☆あなたの住所・氏名（匿名、ペンネーム希望の方はその旨）電話番号を書いてください。お待ちしていま～す。

こちら おしゃべり編集局

㊫二人でやればコワクない!?大胆素敵というのか、向こう見ずというのか・・・。恐いもの知らずの元気人。『おしゃべりじゃ～なる』発刊の快挙？にちょっぴり興奮気味。兎にも角にも『おしゃべりじゃ～なる』はお喋りを始めてしまったのです。どんなおしゃべりになるのやら。お楽しみに。（E）

㊫女性の目で見た情報紙。新聞でいうなら“家庭欄”ってとこかな。とにかく楽しければ何でもいいのです。二人でミニワープロをカチャカチャ・・・。相棒のイラストは最高、私はレイアウトと字生気分でルン・ルン・ルン。そんな私たち、なんだか可愛いいと思いません？（M）

ふれあいスポット
スペインレストラン Ferdinand（ふぇるでぃなんど）

川口・二ツ橋にあるスペインレストラン「ふえるでぃなんど」は、スペインのガルシア地方から直輸入した、香辛料・材料を使った本格的なスペイン料理が楽しめるお店。

第二水曜日のフラメンコ・ショーや金曜日のハープ演奏もあり、スペインを代表するカクトロの展示販売もしている。店内はスペイン一色で本場スペインの味覚と雰囲気がいっぱい。

本場スペインを味と目で楽しめるお店

シェフ自慢は新鮮な魚介類をたっぷり使った、シーフード・サラダやイカのスミ煮、パエリア、アンギラス、若鶏とガルバンソ・シチュー、渡りガニのスープ等々、本場仕込みの腕を奮ってくれる。二人で行くなら、焼きたてのフランスパンにワイン、シーフード・サラダとタラのバスク風、じゃがいものオムレツを一つずつ取れば、最高のディナー。コース料理は3千円から5千円まで。パーティも予算に応じて用意してくれる。

何といってもおすすめは、ランチ・タイム。日替わりメニューで舌びらめのクリーム煮・ポテトサラダ・スープ・ライス・デザート・コーヒー付きで8百円。11時から2時まで、女性客が多く、土・日曜は予約が必要。

☎61－3828

この夏のあなたに贈る ありがとうセール
10月29日・30日
おたのしみ（全くじなし）抽選会もあります。
ガス・石油・電気器具・各種燃料
㈲鈴木プロパン商会
鳩ケ谷市桜町２－12－５
TEL 0482(81)2504

純米酒勢揃い
北から南まで
新潟の極上吉乃川
試飲会中です
㈲マスヤ酒店
桜町郵便局隣り
☎2968
81－4260